

奈良県指定文化財(彫刻・建造物)の「災害対策等現況調査」調査票

調査日	2018年	3月	15日	記入者	久門たつお
調査者名	久門				

調査対象先	光堂寺(真言宗御室派)				
所在地	大和郡山市椎木(しぎ)町445			電話番号	
代表者 調査対応者	西本哲生(てっしょう)住職=高野山奥之院燈籠堂主任				
対象文化財	彫刻	県指定:	1件	国宝:	件
	建造物	県指定:	件 棟	国宝:	件 棟
				重文:	件
				重文:	件 棟

地震対策

①対策の現況	<input type="radio"/> A:実施済 <input checked="" type="radio"/> B:一部実施済 <input type="radio"/> C:未実施	
② ①の回答が A、Bの場合	対策の経緯、 内容	本堂に県指定の木造四天王立像を安置している。本堂の瓦にズレが生じていたため2008年に県教委の補助を得て補修。南側を中心に取替えた瓦は軽量化した。
	今後の予定	やれることはないか検討していきたい。
	要望	特にない。
③ ①の回答が Cの場合	実施して いない理由	<input type="checkbox"/> 対策の必要がない <input type="checkbox"/> 資金が足りない <input type="checkbox"/> その他()
	今後の予定	
	要望	

防火対策

①対策の現況	<input checked="" type="radio"/> A:実施済 <input type="radio"/> B:一部実施済 <input type="radio"/> C:未実施	
② ①の回答が A、Bの場合	対策の経緯、 内容	火災感知機を本堂と、本堂に接続している庫裡に設置し、消火器も常備。境内は杵築神社と一緒に、火災報知機は杵築神社に設置していただいている。
	今後の予定	光堂寺、杵築神社の火災感知機は神社の南に隣接した東椎木町公民館にある受信機と接続している。年2回行う業者検査を継続していく。
	要望	特にない。
③ ①の回答が Cの場合	実施して いない理由	<input type="checkbox"/> 対策の必要がない <input type="checkbox"/> 資金が足りない <input type="checkbox"/> その他()
	今後の予定	
	要望	

奈良県指定文化財(彫刻・建造物)の「災害対策等現況調査」調査票

調査対象先	光堂寺(真言宗御室派)
-------	-------------

獣害・白アリ等の対策		
① 獣害等被害	<input type="radio"/> A: 経験あり	<input checked="" type="radio"/> B: 経験なし
② ①の回答がAの場合	どのような被害か	
③ 今後	今後の予定、要望	平野部にあり、特に獣害等はない。念のため本堂下は金網を設けて動物の侵入を防いでいる。

杵築神社と境内共用の光堂寺の本堂。瓦は軽量化



本尊の薬師如来坐像(中央)の左右に四天王立像



平安中期作の県指定・四天王立像の一つ、増長天



本堂に設置された火災報知機



本堂には光堂寺創建に縁のある聖徳太子の像も



【調査票記入者(久門たつお)の感想】

地震対策は屋根瓦の一部軽量化で取り組まれているが、まだ十分ではなく、引き続き実施を期待したい。防火面は隣接の杵築神社と火災感知器を共同運用するなど対策が取られている。